

総合福祉部会 第6回	
H22. 8. 31	参考資料7
柏女委員提出資料	

だい かいそうごうふくしぶかい しょうがいしゃそうごうふくしほう かしょう ろんてん いけん
 (第6回 総合福祉部会) 「障害者総合福祉法」(仮称) の論点についての意見
 ていしゅついいん かしわめ れいほう
 提出委員 柏女 霊峰

こべつ ろんてん ぜんたい ふく いけん
個別の論点ではなく、全体を含めた意見

だい かいかいぎ ろんてん たい いけん ていしゅつ だい かいかいぎ じどう べつと
 第6回会議の論点D-Fに対する意見の提出ですが、第5回会議で児童については別途
 けんとう じどうぶんや ろんてん いけん
 検討するとのことでしたので、児童分野のD-Fの論点については、そのおりに意見を
 ていしゅつ
 提出させていただきます。

こんかい せいじんさーびす げんてい おも とく いけん
 今回は成人サービスに限定してのことだと思しますので、特に意見はありません。

ただ、今後の合同作業チームの設置について、以下の要望意見を提出させていただきます。よろしくご検討方お願いいたします。

けつろん
 ○結論

じどうぶんや ごうどうさぎょうち ーむ せっち ばあい がつ にち かくぎけつてい
 児童分野について合同作業チームを設置する場合には、6月29日に閣議決定された
 こ こそだ しんしすてむ きほんせいどあんようこう ぐたいか はか こんしゅう せっち
 「子ども・子育て新システムの基本制度案要綱」の具体化を図るため今秋から設置す
 よてい こ こそだ しんしすてむけんとうち ーむ こうせいめんば
 ることが予定されている子ども・子育て新システム検討チームと、構成メンバー、
 じむきょく ふく れんけいきょうか はか ひつよう
 事務局を含め、連携強化を図ることが必要である。

りゆう
 ○理由

こ こそだ しんしすてむ けんとう しょうがいじしえんしすてむ りんく すす
 子ども・子育て新システムの検討が障害児支援システムとリンクしないまま進められ
 しょうがいじどうしさく じどういっばんしさく ぶんり いみ しょうがいじどう
 ることは、障害児童施策を児童一般施策から分離することを意味し、障害児童をでき
 かぎ じどういっばんしさく しえん りねん かのうせい
 る限り児童一般施策のなかで支援すべきという理念にそむくこととなる可能性がある。
 しょうがいじしえん こ こそだ いっばんしさく かぎ ほうがん かんが かつ た
 障害児支援を子ども・子育て一般施策でできる限り包含していくという考え方に立
 りようしすてむ けんとう かぎ れんけい きょうか すす ひつよう
 てば、両システムの検討はできる限り連携を強化して進められることが必要とされ
 る。